

鈴木 万里子

折口 未桜

上蘭 未佳

エール・ド・クールが紡ぐ フランスの歌心 ～ 世紀を繋ぐ音楽愛 ～

シャボンソー・ド・ラ・バール

《わたしは心に感じている》

《あなたに言われたとき》

ロベール・ド・ヴィゼ テオルボとリュートのための小品 ト短調

ミシェル・ランベール 《あなたの蔑みが》 他

都合により曲目の一部が断りなく変更となる場合がございます、ご了承ください。

2026.5.14 木 鶴見区民文化センター
サルビアホール3f 音楽ホール

フラウト・トラヴェルソ バス・ド・ヴィオール ヴァージナル
出演 鈴木 万里子 / 折口 未桜 / 上蘭 未佳

午後の部

開場 13:30 / 開演 14:00

夜の部

開場 18:30 / 開演 19:00

<https://pia.jp/>
チケットぴあ

全席自由席

¥4,000 (税込) チケットレス・事前振込・完全予約制



エール・ド・クールが紡ぐフランスの歌心

～ 世紀を繋ぐ音楽愛 ～

「エール・ド・クール」は、多声ポリフォニックな教会音楽と異なり、ルイ13世の時代：ルネサンス末期16世紀から17世紀にかけ、つま弾くりュートなどとともに上流階級の人々にも愛され栄えた世俗歌曲。そこには、そこはかたない民衆の情感も滲むような温もりや、いつくしむような音楽愛が広がります。その歌心はフランス音楽のひとつのDNAとして続く時代にも繋がり、様々な楽器や編成で歌い継がれてきました。思わず口ずさみたくなるようなメロディーラインや、楽しさ溢れる感興、そしてしっとり歌われる憧れや哀惜・・・フランスで育まれた素敵で豊かな音楽の広がりを、鈴木万里子さんのフラウト・トラヴェルソ、折口未桜さんのヴィオール、上蘭未佳さんのヴァージナルの妙なる宮廷合奏でお愉しみ頂きます。



鈴木 万里子

フラウト・トラヴェルソ

広島県出身。昭和音楽大学音楽学部を卒業後、同大学大学院修士課程修了、桐朋学園大学研究科（古楽器）修了。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール2013奨励賞。第34回広島市新人演奏会に出演。これまでにフルートを故・沖中和子、太田嘉子、有田正広の各氏、フラウト・トラヴェルソを増村修次、有田正広の各氏に師事。2017年、バルトルド・クイケン氏のマスタークラスを受講。現在はソロ、室内楽、オーケストラでの演奏を中心に活動しており、18世紀の知られざる作品を紹介する演奏会も積極的に行っている。

バス・ド・ヴィオール＝ヴィオラ・ダ・ガンバ

折口 未桜

上野学園大学短期大学部コントラバス専門を卒業後、同大学ヴィオラ・ダ・ガンバ専門3年次へ編入し2015年に卒業。コントラバス、ヴィオラ・ダ・ガンバともに櫻井茂氏に師事。フィリップ・ピエルロ、ジョシュ・チータム、ケース・ブッケ、ヴァルター・ファン・ハウヴェ各氏のマスタークラスを受講。様々なアンサンブルと共演するほか、通奏低音奏者としても多くの演奏会で活動している。2015年から2017年まで上野学園中学校においてヴィオラ・ダ・ガンバのアンサンブルクラスを指導する。現在上野学園楽器研究室に勤務。PRISM consort of viols メンバー。



上蘭 未佳

ヴァージナル

洗足学園大学音楽学部ピアノ科を優秀賞で卒業。同大学専攻科音楽学修了後、渡仏。ストラスブル国立音楽院古楽科チェンバロ専攻を首席で卒業。古楽ディプロム取得。現在、日本各地で演奏活動を行い、後進の指導にあたる。東京フィルハーモニー交響楽団に通奏低音奏者として参加。秦野バロック・コンサート・シリーズ主催。洗足学園音楽大学、東海大学非常勤講師。日本チェンバロ協会会員。これまでにピアノを諸井泰子、石川治子、故中山靖子、音楽学を故市川信一郎、チェンバロを岡田龍之介、渡邊順生、アリーン・ジルベライシュ、オルガン、通奏低音およびバロック音楽解釈をマルタン・ジェステール各氏に師事。

公式ホームページ <http://mikau.jp> YouTube チャンネル「message de mika」開設中。

お申込み方法



〔チケットぴあで申込〕

P-コード：P- 314972

<https://x.gd/0Ni4m>

〔ホームページ申込画面〕

<https://x.gd/lrTlu>

〔現金振込申込〕

<https://x.gd/iHiJg>



メール申し込み

info@viagalleria.or.jp

電話申し込み

tel. 045-961-0813（岡田）

information

〔メール〕 info@viagalleria.or.jp 〔電話〕 045-961-0813 岡田 〔ホームページ〕 <http://viagalleria.or.jp/>